Windows での Rancher Desktop のインストール手順

前提条件:

- Windows 2022 および Windows 10 build 1909 以降。最新のアップデートを 適用することをお勧めします。
- 。 Window の Virtual Machine Platform 機能が使用可能であること。#
- 。 インターネットに接続可能であること。
- 。 推奨される最小ハードウェア構成:

	IMM と xpi servers	
CPU @ 2.66Ghz 以上		8 Core
メモリサイズ(GB)		32 GB
空きディスク容量		25 GB

- 。 Rancher Desktop のダウンロード
 - RancherDesktop.io サイトにアクセスします。
 - "Download Windows" リンクを探し、インストーラーをダウンロードします。
 - Rancher Desktop の特定のバージョン/ビルドをダウンロードする必要がある場合 は GitHub site of the project にアクセスしてください。
- 。 インストール手順
 - インストーラーを実行すると、Rancher Desktop は Window の <u>WSL2</u> 上で実行さ れます。

== RancherDesktop のインストーラーは WSL2 を自動的にインストールしようとします。

== したがってインストーラー実行時、WSL2 をインストールする権限が必要で す。

- インストールレベルのエラーやその他の問題については、「トラブルシュー ティング」セクションを参照してください。
- インストーラーは、構成を行うための値の入力を求めるプロンプトを表示せず、インストール手順を開始する前に「使用許諾契約への同意」を求めるプロンプトのみを表示します。
- プロセスの最後に、インストーラーはシステムの再起動を求めます (WSL がまだインストールされていない場合、またはインストーラーの再実行の場合はスキップできます)。「はい(Yes)」を選択して再起動します。

👘 Ranch	er Desktop Setup	>	<
j	In order to comp Desktop, you mu are currently logg restarting may ca want to restart n	lete the installation of Rancher st restart the computer. Other users ged on to this computer, and use them to lose their work. Do you ow?	
	<u>Y</u> es	No	

- サーバーの再起動後、管理者権限でコマンド シェル ウィンドウを開き (管理者として実行)、コマンド: wsl --update を実行します。
 - コマンドが失敗した場合は、後述トラブルシューティング セクションを参照してください。
- Open RancherDesktop を開き、右上隅にある歯車アイコンをクリックして

「Preferences(設定)」を開きます。

.

😐 Rancher Desktop		– 🗆 X
File Edit View Help		Click here 🖒 😫
General	Welcome to Rancher Desktop	
Port Forwarding	Rancher Desktop provides Kubernetes and image management through the use of a desktop application.	
Images	Project Discussions: #rancher-desktop in Rancher Users Slack	
Troubleshooting	Project Links: Homepage issues	
Diagnostics	Version: 1.10.0	k for updates automatically
Extensions	Allow collection of anonymous statistics to help us improve Rancher Desktop Send anonymized usage info, error reports, etc. to help improve Rancher Desktop. Your data will not be shared with anyone else, and no informatio resources or endpoints you are deploying is included.	n about what specific
	Network status; online	

「Enable Traefik」のチェックボックスを解除し、「Apply」をクリックします。これ により Kubernetes が再起動します。

🖭 Rancher Desktop - Pre	ferences	×
Preferences		
Application WSL Container Engine	Kubernetes C Enable Kubernetes Kubernetes version v1.27.6 (stable)	
Kubernetes	Kubernetes Port	
	6443	
	Traefik Enable Traefik Disable Traefik and click Apply	
		?
	Kubernetes will restart after applying changes. Cancel Apply	/

 プロセスの完了は、左下隅の進行状況バーで確認できます。プロセスが完了して も、進行状況バーは表示されません。- プロセスが長時間 (15 分以上) 停止してい る場合は、Rancher Desktop を終了し、トラブルシューティング プロセスを試し てください。

I Rancher Desktop File Edit View Help		- 0
' RANCHER DESKTOR		¢
General	Welcome to Rancher Desktop	
Port Forwarding Images	Rancher Desktop provides Kubernetes and image management through the use of a desktop application. Project Discussions: #rancher-desktop in Rancher Users Slack Project Links: Homepage Issues	
Diagnostics	Version: 1.10.0	Check for updates automatically
Extensions	Allow collection of anonymous statistics to help us improve Rancher Desktop Send anonymized usage info, error reports, etc. to help improve Rancher Desktop. Your data will not be shared with anyone els resources or endpoints you are deploying is included.	se, and no information about what specific
	Network status: online	
Downloading Kubernet 38M left	Completione here	

 これで Rancher Desktop のインストールは完了です。Rancher デスクトップを閉じる ことができ、システム トレイ メニューからウィンドウに再びアクセスできるようにな ります。下図参照:



Rancher Desktop インストールの検証:
 Rancher Desktop のインストールを検証するには、Cmd Shell ウィンドウを開き、コマンド「kubectl get svc」を実行します。
 以下のようなポッドのリストが表示されます。:

NAME	TYPE	CLUSTER-IP	EXTERNAL-IP	PORT(S) AGE
kubernetes	ClusterIP	10.43.0.1	<none></none>	443/TCP	59m

- Rancher Desktop は Kubernetes サーバーとして準備ができているわけではありません。
- Magic xpi をインストールし、インストール中にドメイン名を定義します。仮想マシン としてインストールするので、ドメイン名は任意のものを選択できます。
- xpi インストール フォルダからの deploy スクリプトを使用して IMM を deploy できま す。例: C:¥Magic xpi 4.14¥InMemoryMiddleware¥deploy¥deploy-imm.bat 詳細は「アドバンスド デプロイ ガイド」を参照ください。

※Rancher Desktop での IMM デプロイについての注意事項を参照ください。

トラブルシューティング:

• CPU 仮想化は BIOS レベルで有効にする必要があります。通常、次の場合を除き、常に有効になります。:

ESXi/VmWare などの仮想化プラットフォームで OS を実行している場合は、仮想化が 有効になっていることを確認してください。

たとえば、 Vsphere では、プロパティは次のようになります。:

~ CPU	<u>2 v</u>	í
Cores per Socket	2 v Sockets: 1	
CPU Hot Plug	Enable CPU Hot Add	
Reservation	0 ~ MHz ~	
Limit	Unlimited V MHz V	
Shares	Normal ~ 2000 ~	
Hardware virtualization	Expose hardware assisted virtualization to the guest OS	
Performance Counters	Enable virtualized CPU performance counters	
		~

タスク マネージャーを使用すると、設定をを簡単に確認できます。タスク マネージャ ーのパフォーマンス タブを参照してください。

😰 Task Manager — 🗆 🗙							×
<u>File</u> Options <u>V</u> iew							
Processes Performance Users Details	Services						
O CPU 5% 2.00 GHz	CPU	In	tel(R) Xeo	n(R) CPU E5-266	i0 v4 @	2.000	GHz
Memory 5.5/16.0 GB (34%)	76 Othization						100%
C Ethernet Ethernet0 S: 8.0 Kbps R: 32.0 Kbps							
O Ethernet	60 seconds		\sim			~~	~
VEthernet (WSL) S: 0 Kbps R: 0 Kbps	Utilization	Speed		Pace speed	2.00 GH-		0
	E 0/		`U-	Sockets:	1		
	3%	2.00 0		Cores:	2		
	Processes	Threads	Handles	Logical processors:	2	_	
	147	1194	46889	Virtualization:	Enabled		
	Up time			L1 cache:	128 KB		
	0.02.45	50		L2 cache:	512 KB		
	0.05.45	52		Lo cacile:	33.0 IVID		
Fewer <u>d</u> etails 🔊 Open Resource I	Monitor						

• Windows で Hyper-V が有効になっているかどうかを確認する

Powershell を管理者として実行します。

以下のコマンドを実行します:

Get-WindowsOptionalFeature -Online -FeatureName Microsoft-Hyper-V

以下の結果が得られるはずで:

State :	Enabled
RestartRequire	ed : Possible
Description	: 仮想マシンとそのリソースの作成および管理に使用できるサービスを提供します。
DisplayName	:Hyper-V P プラットフォーム
FeatureName	: Microsoft-Hyper-V

[State] が [Enabled] となっていることをを確認してください。

- WSL2 が最新バージョンに設定されていないと、予期しないエラーが発生する場合があります。
 管理者として wsl --update コマンドを実行し、その後 Rancher Desktop を再インストールすると、多くの問題を解決できます。Rancher Desktop のインストール後にコマンドを実行することが常にベスト プラクティスです。
- Windows のバージョンが更新されていることを確認します。古いバージョンの
 Windows Update では、上記のコマンドから最新の WSL が常にダウンロードされる
 とは限りません。
- すでに他の Kubernetes を実行している場合は、システム メニューのメニュー エント リ「Kubernetes contexts」を使用して Rancher デスクトップに切り替える必要があ ります。



- 稀なケースとして以下に示すような「Certificate Validation Eerror」が発生すること があります。このような場合は、現在の Rancher Desktop をアンインストールし、こ ちらから製品の古いバージョンをインストールし、その上に最新バージョンをインスト ールしてアップグレードする必要があります。問題の詳細はこちら をご覧ください
- 注: Rancher Desktop を実行するための依存関係レイヤーである WSL は、AWS EC2
 Windows マシンではサポートされていません。

OS が最新のものにアップデートされていることを確認してください。405 という非常に古いビルドは 1909 以降に更新する必要があります。この例では 2031 です。詳細については、こちらを参照してください。常に最新のものを使用することをお勧めします。

About Windows	\times
Windows Server [®] 2022	
Microsoft Windows Server Version 21H2 (OS Build 20348.405) © Microsoft Corporation. All rights reserved. The Windows Server 2022 Standard operating system and its user interface are protected by trademark and other pending or existing intellectual property rights in the United States and other countries/regions.	
This product is licensed under the <u>Microsoft Software License</u> <u>Terms</u> to: Windows User	C

ТΟ



※ Rancher Desktop での IMM デプロイについての注意事項

Rancher Desktop 使用時、IMM をデプロイする際、以下の作業を実行します。

1. <インストール先>¥InMemoryMiddleware¥deploy¥deploy-imm.bat をエディタで 開きます。

2. 以下の2か所を削除します。

(1) 41-52 行目

Т

41	IF _[[%k8sPlatform%]==[microk8s] _[(4				
42	>	echo %	C_info%System identified as using "Microk8s" ط		
43	>	kubectl	get_podsn_metallb-system findstr /n_"Running" findstr "^3:" >nul (4		
44	>	>	echo %C_err%: MetalLB Load Balancer for Kubernetes is not enabled - this is required. 4		
45	>	>	echo.4		
46	>	>	echo Run the following command to check:4		
47	>	>	echo kubectl.get.pods_n_metallb-system4		
48	>	>	echo.,&,echo.4		
49	>	>	goto _j :exLoop ⁴		
50	>)¢			
51)¢				
52	4				

(2) 139 行目

139 IF [%k8sPlatform%] == [AKS] kubectl delete validating we bhook configurations xpi-ingress-controller-ingress-nginx-admission4

3. これら二か所を削除後、「deploy-imm.bat」を実行します。

<文書の終わり>